

(別紙4(2))

事業所名: グループホームさしかた

目標達成計画

作成日: 平成 29 年 3 月 22 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	災害対策について、職員への周知、地域の協力体制の構築	必要な備蓄品を揃える。緊急時施設内の避難だけでなく外への避難場所へ移動する場合の想定。	備蓄品は最低3日分を考え、種類・量の確保が必要。利用者情報の一覧、災害時受け入れ施設を確保する。	3ヶ月
2	12	利用者様の重度化や終末期に向けた方針、共有と支援	看取りについて職員の心得や負担の軽減、関係者と共にチーム力を高める。	看取りの原点について学び、職員の不安、負担を聞きながら研修、勉強会等医療関係者と連携していく。	3ヶ月
3	3	運営推進会議を活かした取り組み	家族・地域の方にもっとグループホームを知っていただく。	消防団の方や近隣の会社の方へ参加を促してみる。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。